流れは変るか総選挙！

十二月五日の投票をめざして終盤に追い込まれた、戦後はじめての任期満了による衆議院総選挙！

◆

このたびの総選挙の最大の特色は、政権政党の自民党が党内の調整がつかないままに時間切れで選挙戦に突入したために、全国各地で三木総理・総裁を盟主としてたたかっている候補と福田副総理を選挙後の総理・総裁にかつぐためにたたかっている候補とに別れていることです。

◆

現に三木総理は、この総選挙は三木内閣が国民の審判をうけているので、信任をうければ（議席の過半数をとれば、その可能性はあることで）引きつづき政権を担当するといっているのに対して、福田前副総理はそうではなく任期満了による総選挙だから三木内閣云々ではなく、自民党が勝てば党内で多数の支持をうけるものが政権を担当すべきだといっています。

◆

どちらにも一理はありますが、なにしろこれまでの自民党内の政権抗争では、国会議員の三分の二が反三木、閣僚二十名のうち十五名が反三木というきわどい場面があったのにもかかわらず、スッポン三木のねばりで切り抜けてきたもののサテ、選挙後の国会での内閣首班指名（総理大臣）の選挙ともなれば、果してスッポンぶりが効果をあげるかどうか。

◆

自民党内の多数派が三木氏を嫌っている理由は、財界のイヤがる独占禁止法の強化に熱心であること、田中角栄前首相らの逮捕に対するウラミツラミ、ロッキード事件追及への不満、かつて社会党内閣に連立したことに対する不安感、財界では福田なら金を出すが三木には出し渋ること、など。

◆

保守、革新ともに汚職、疑獄事件のあとの選挙は不利で、国民の厳しい審判をうけてきたものですが、悪玉（田中）の当事者が二年前に退陣したあとの祭りみたいな選挙なので戦後最大の構造汚職といわれながらも善玉？（三木）に替っての選挙なので地すべり的な変動はないとしても、保守・革新の議席差がちぢまることは必至。

◆

そうして与野党の議席が伯仲すればどうなるかということは二年前の参議院選挙後の議長選挙において〃実物証拠〃をみせつけられたもので、自民党の候補が敗れて野党連合で推した河野議長が出現したように、明年夏の参議院改選では保革逆転が破実視されているので、政治の流れは変りつつあります。

◆

そこへクサビを打ち込んだのが、このたびの成田社会党委員長の〃過去の戸籍を問わない革保連合政権〃の提唱で、自民党から十数名の参加があって参議院議長を獲得したように、革新の巾をひろげてよりましな議長から一歩をすすめて、よりましな政府をつくるために大担に保守の側とも手をくもうというわけです。

◆

選挙総後の自民党がスンナリとまとまれば別ですがいまの状態ではだれがみても三木政権と福田政権との争いで、国会での内閣首班指名の選挙となれば上位は

福田氏　百五十票
成田氏　百三十票
三木氏　百二十票

程度になるのではないかとみられ、いずれも二百五十六票の過半数には達せず決戦投票にもち込まれるその時点で、福田、三木両氏の握手がないかぎりは、ほかの野党四党の百議前後をもまき込んでの保革連合か、革保連合かの政権争いが展開するのではないかとみられ、そうなれば政治の流れは変らざるを得ません。

当落線上の本名・みの 岡田・三候補

五区の終盤を展望

北海道オ五区では

▲自民党公認
本名　武氏（当選九回）
中川一郎氏（当選四回）
安田貴六氏（当選二回）
▲社会党公認
みの政市氏（当選三回）
岡田利春氏（当選三回）
島田たくろう氏（当選一）
▲共産党公認
みずおち恒彦氏
▲新自由クラブ北海道推薦
さわだ征矢氏
▲無所属
つづき利夫氏

の九候補が五議席をめぐってかけまわってますが、終盤に入ってどうやら前回と同じように、実際問題としては自民党三、社会党三の六候補によるたたかいとみられています。

そのうち安全圏に入ったのは中川、安田、島田の三候補で、残る二議席を追っているのが本名、みの、岡田の三候補で、いずれも当落線上にあって厳しいたたかいを展開しているようです。

中川氏の最高点は動かず？

社会党は

帯広・十勝地区はみの氏、釧路・根室地区は岡田氏、北見・網走地区は島田氏という具合に〃小選挙区式〃に地盤割りをして、お互いに地区内だけをグルグルまわって、他地区へは候補者はもちろん運動員も入れない、立会演説会にも代理人を出すという、選挙民にはチョッと失礼？なほどのシメツケでの〃ロック選挙〃で三名全員当選、つまり保革逆転を期しています。

そのなかで島田氏は地区内の相手は安田氏だけなので、革新票をガッチリとまとめて二人ともどもに圏内とみられます。

岡田氏の場合はお膝元から共産党のみずおち氏が出たので革新票のとも喰いに直面しているものの、釧根地区のみが代議士空白という現状から、社会党は嫌いでも当選しそうなら保守・革新を問わずにーという地域ムードがもりあがる要素もあります。

そこへいくと、みの氏は地区でただ一人の革新候補といっても現職代議士が三人もかたまっていて喰い合いの混戦地区で、毎回ハラハラの最下位当選で、今回岡田氏が復活し本名氏も十期当選を果すことになれば万事休というキワドイ場面を迎えています。

自民党は

かつては帯広（本名）釧路（伊藤郷一）北見（松田鉄蔵）の三氏がなかよくそれぞれの地域票をまとめて三議席を確保していた時期もあったものの、中川氏が全五区内にちらばっている勝農同窓生を足場に進出していらい、その均衡が破れたものです。

十勝で二議席を四回もつづけてこれたのは、登り坂の中川氏をかかえながら十四回出場のキャリアをもつ本名氏の実力がものをいったからですが、昨年いらいの負債問題でイメージ・ダウンの今回は本名氏にとってに乗るかソるかの背水の陣といえます。

三選をめざす安田氏は地元の有利さのうえに、経済企画庁政務次官から道開発庁政務次官の現職をフルに活かして釧根地区はもとより支庁長だったなじみの十勝へも進出して票を伸ばしています。

青嵐会代表世話人として自民党タカ派の異色な存在としてテレビに出されることも多い中川氏は、大蔵政務次官二期から衆議院運輸委員長のポストにあって、議員会館には道東五十市町村からの陳情団が常に千客万来で、その面倒みのよさが票になるので、今回も最高点は動かないようです。

十勝の三候補は

もともと全員当選はムリで、これまでよくもやってきたものだと、この〃奇績の三名当選〃で他地区をくやしがらせてきたものですが、こんどは〃奇績〃の一角はくずれそうで、それは本名氏かみの氏かということです。

議員生活二十四年であと一年づづけば永年勤続議員として国会の表彰をうけ特別の待遇をうける本名氏、全国でただひとりの豆作、路農地帯での社会党のみの氏の当落が注目されています。

高校の間口増

難関突破に政治力

足寄と陸別の両町の中学生がいる家庭のなやみのタネだった足寄高等学校への入学難について、これを緩和するための学級増を実現させようと、両町で期成会をつくって運動中でしたが、このほど道教委で明年度から一間口増を決定して、両町の生徒、父兄をホッとさせています。

期成会ができたのは八月で、足寄町議会に特別委員会を設置したのは九月ですから、できれば五十三年度からがふつうで、すでに昨年から全道で七校が間口増の運動をしており、そのなかに十勝では幕別高校も入っていて、一番あとから登場した足寄が一年早く実現した裏には、期成会の石田富男会長と大川義夫副会長のコンビによるいささか強引な政治力が難関を突破したようです。

陳情は順を追って十勝教育局長、十勝支庁長、管内選出道議から道教委、道議会文教林務委員会へと型どおりにすすめたものの、十勝では幕別が先行しているので二カ所はムリとの情勢から、二年前の参議院選で惜敗した高橋辰夫氏の足寄後援会長だった大川氏の顔で、たまたま高橋氏が道議で文教委員だったのでそのツテを頼って委員会をまとめてもらったものの、道の財政当局から異議が出たので、明年の参議院選に出馬のため退任あいさつに来町した中村前副知事をグリーンパークに招いて百名の有志とともに懇請した結果といわれていますが、通り一辺の陳情ではなかったわけ

新柄婚礼衣裳
きものと帯は
（久）久保呉服店
足寄町　T二ー一四八

永平寺、総持寺、豊川稲荷、最乗寺参拝と北陸、飛騨、三河、東海道オールバスの旅

十勝地区曹洞宗有志寺では、明年三月二十七日から四月六日までデラックスな本山参拝と、飛騨高山、日本ライン下り、犬山城、明治村、箱根と見学し、帰路は東京〜苫小牧間は豪華フェリーの旅を企画いたしました。ゼヒ、お誘い合せのうえご参加下さいますようご案内申しあげます。

費用　十二万円（本山供養料、宴会、写真代共）
申込金　五千円（団費充当）
人員　九十名　〆切　十二月十日
申込先　足寄町　総泉寺（T五ー二二〇七）

大自然のなかの人工美
ーいで湯のふるさとー
観光と保養の
♨芽登温泉
足寄町芽登　T二八五五

技術に生きる！
世界のマーク ビクター
HIS MASTERS VOICE
テレビ
ラジオ
レコード
ステレオ
ーあらゆる電気器具ー
有限会社
ミネ・デンキ
足寄町三笠通り　T5ー2642

西独スチールチエンソー全機種
震動防止（三G以下）認可記念景品付特売実施
防震付刈払機各メーカー品
景品付特売中
日立　マキタ　東和　電動工具
機械の修理は誠実本位の当店へ！
造林用具
諸機械商
鈴木鋸刃物店
足寄町大通り　T五ー二三〇七

人材募集
◎チャンネルをあわせてポンと押すだけ
リッカー電子ミシン（記念割引中）
◎まわるレンジ。ダブルゴーランド式
電子レンジ。頭金なし、人気発売中
季節アルバイト、副業、専業者
健康な方なら、どなた様も、お気軽に
ご相談いたしましょう。
担当（明河、片岡、千葉）
足寄町中央二区（T⑤二五二七
リッカー足寄支店

住宅産業に奉仕する店
新築改築のときはご相談下さい
家具　建材　サツシ　住宅設備機械
有限会社　桜井家具建具店
足寄町本通り南3丁目　T　5ー2362
アコーデオンカーテン　サツシ網戸
各種注文承ります
注文建具
注文サツシ　製作部　足寄町西5区
T5ー3315